

事業所におけるクラスターの発生について（第1報）

令和3年2月10日（水）、本市内の事業所において、感染対策が十分行われていない中でクラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びPCR検査を適切に実施することとしています。

1 経緯等

- ・2月8日（月）、事業所の従事者2名が体調不良のため、医療機関を受診し、PCR検査を実施したところ、翌日までに両名の陽性が確認されました。
- ・また、2月9日（火）、同事業所の従事者1名が体調不良のため、医療機関を受診し、PCR検査等を実施したところ、同日、陽性が確認されました。
- ・このため、2月9日（火）以降、同事業所の従事者190名が、PCR検査を受検したところ、2月11日（木）までに、3名の陽性が確認されました。

〔 2月8日結果判明：1名（2月9日公表）
2月9日結果判明：2名（2月10日公表）
2月10日結果判明：3名（2月11日2名公表、市外の保健所が1名公表） 〕

- ・患者のうち2名は、感染症指定医療機関等に入院し、そのほかは宿泊施設で療養しています。
- ・本人等からの申告によれば、発症前14日以内に渡航歴及び県外往来歴はありません。

2 患者概要

(1) 年代

区分	20代	50代	計
従事者	1※	5	6

※：市外在住者のため、本市患者に含めない。

(2) 居住地

広島市

(3) 症状

中等症1名、そのほかは軽症